

学校通信



子安だより

発行日：令和8年 4月 7日

発行：横浜市立子安小学校

〒221-0013 横浜市神奈川区新子安 1-36-1

TEL 045-421-0993



自分が好き 友だちが好き 学校が好き まちが好き

令和8年度のはじまりに寄せて

校長 山本 加奈代

子どもたちの進級を待っていたかのように、春の日差しを受けて花壇の花々が次々と咲き始めました。

本日、新1年生146名を迎え、子安小学校は全校児童1104名で令和8年度のスタートを切りました。子どもたちは、喜びと緊張を胸に新しい一年を歩み始めています。日頃より学校や子どもたちのことを温かく支えてくださっている保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、桜の花が咲き始めた3月19日には、卒業証書授与式を厳かに執り行いました。179名の卒業生が、新たな一歩を立派に踏み出しました。当日の朝には全校で「卒業生を送る会」を行い、卒業生と在校生の代表児童がこれまでの思いを語り合いました。その一つひとつの言葉が、聞いていた子どもたちや教職員の心に深く響く時間となりました。

卒業生代表の増永さんは、クラブ活動で立候補したもののクラブ長に選ばれず、悔しい思いをした経験を語ってくれました。「クラブ長になれなくても、今の自分にできることがあるはずだ。」と考え、下級生への声かけやサポート、試合の準備、仲間への応援など、クラブ全体のために自ら動くことを続けたそうです。4・5年生の頃は「試合を楽しむこと」だけを考えていた自分が、6年生では「下級生や仲間、クラブ全体」を思いながら行動できるようになったと振り返っていました。そして、「中学校では、部活全体のことを考えて声をかけたり、試合に出られるように練習に取り組んだりしたいです。」と力強く語ってくれました。

本校の教育目標である「自分が好き、友だちが好き、学校が好き、まちが好き」は、教育基本法のめざす『人格の完成』を、子どもたちにも分かりやすい言葉で表したものです。

自分を大切に思うからこそ、悔しさを乗り越えて前を向こうとする。友だちや学校、まちが好きだからこそ、立場にとらわれず周りの人のために動こうとする。日々の授業や行事、クラブ活動などを通して、こうした子どもたちの姿を丁寧に見つめ、育てていきたいと考えています。

そして、子どもたちの成長は学校だけでつくられるものではありません。周りの大人が子どもたちの思いや悩みに寄り添い、ときには静かに見守り、ときには問いかけや励ましの言葉をかけてくださることが大きな力になります。今後も、学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちの成長を支えていきたいと思います。

教員は子ども一人ひとりを大切に、子どもの成長のための学び方や「過程」を考えることが使命であると考えます。子どもが主体となって学び、活動できる学校づくりを、令和8年度は一層進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

本校では、中、高学年を中心に「教科分担任制」を実施しています。担任以外の多くの教員と関わることで相談できる大人が増えたことが、子どもの心の安定にもつながっています。本年度は2年生にチーム・マネージャーを置いて「チーム学年経営」の取組を行ったり、他学年でもいろいろな教職員が関わるような手立てを考えたりしていきます。